

みどりの風

令和3年9月27日（月） 発行人：校長 角田 亮明

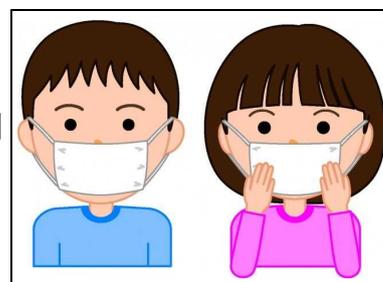
緑
の
誓
い

- さわやかにあいさつをします
- 進んで勉強をします
- きまりを守ります
- 心をこめて掃除をします
- みんなと仲良くします

学校再開！！ 二度と感染者を出さないために。

運動会を目前に控え、長雨の合間を縫って無事に予行練習を済ませた週末、陽性者発生の第一報が届きました。それからの1週間はまさに大嵐。感染した子どもやご家族の体調を心配しながら、感染を断ち切るための手立てをできるだけ迅速に講じてきました。その間、子ども達や保護者の皆様に多大なご迷惑、ご心配をおかけし他校や市全体の諸活動に影響を及ぼしてしまったこと、心からお詫び申し上げます。また、感染に関する様々な情報について、個人情報保護の観点から十分なお説明ができないことが、皆様の不安を一層高めたことと拝察します。そのような中、多くのご支援をいただき心から感謝申し上げます。

さて、21日に実施した全校PCR検査で「全員陰性」の判定を受け、本日から学校を再開しました。ただ、いきなり平常通りの教育活動に戻すには不安も大きいため、陽性者の最後の登校から2週間となる30日（木）までは、給食をストップした上で「分散登校」とさせていただきます。子ども達の家庭での見守り体制の確保、保護者の皆様の勤務体制の調整など、たくさんのご協力が必要ですが、子ども達の安全確保のため、引き続きご支援くださいますようお願いいたします。



子ども達を迎え入れるにあたって、教育委員会の全面協力を得ながら合同消毒活動を実施しました。ウイルスは72時間で死滅することと合わせて安心して登校させていただきたいと願います。また、改めて感染防止対策の共通理解、共通実践の徹底も確認しています。二度と感染者を出さないために、ご家庭での対策徹底もよろしく願います。

全校のみなさんに

子ども達を迎えるにあたり、最初に校長から次のような話をしました。

みなさん、おはようございます。（こんにちは。）
緑丘小のお友達の中から、新型コロナウイルスに感染した人を出してしまいました。そのため、たくさんの人に心配をかけ、学校も3日間休校になりました。感染して辛い思いをさせたり、感染するのではないかと不安にさせたり、みなさんにはたくさん我慢や心配をさせてしまいました。校長先生が代表して謝ります。ごめんなさい。

もう二度と、学校から感染者を出したくありません。出してはなりません。そのためには、もう一度守るべきルールを確かめて、強い心で、みんなで守っていかねばなりません。正しいマスクの着用、空気の入換え、周りとのディスタンス確保の3つは絶対に守らねばなりません。心を合わせて緑っ子パワーを見せましょう。

コロナウイルスに感染する可能性は誰にでもあります。だから、感染した人が悪いなんてことは絶対にありません。今、一番苦しい思いをしているのは、感染して具合が悪かったり、感染を心配しながら家で待機したりしなければならぬ人たちです。一番辛い思いをしている人を支え助けるのが、本当の優しさです。苦しんでいるお友達が安心して学校に戻って来られるよう、温かい空気を作って待ちたいと願います。